

# 東村山市

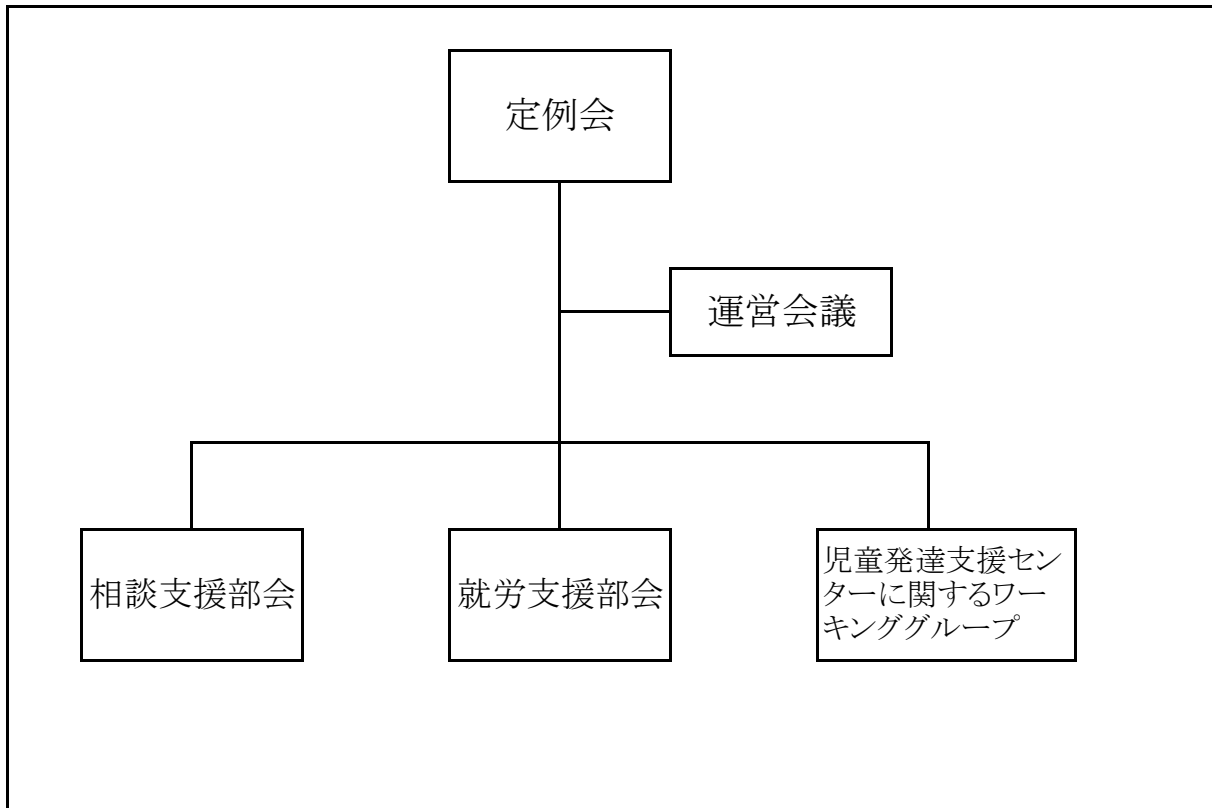
【名称】 東村山市障害者自立支援協議会

【ホームページURL】 <https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/shisei/keikaku/shingikai/fukushi/jiritsushien.html>

【設置年月】 平成26年5月

【運営方法】 委託

【組織図】



## 【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行	地域定着		
1	2	2	2	11	6

## 【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
整備中	令和2年4月	面的整備型

## 【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

### 日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	—

## 【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
3	11 (0)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
相談支援部会	12	11 (0)
就労支援部会	4	6 (0)
児童発達支援センターに関するワーキンググループ	6	7 (0)

※「委員数」の( ):当事者の立場で委員に就任されている方の人数(再掲)

## 【全体会の委員構成及び活動内容】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	1	医療関係者	1	保健所	1
教育関係機関	0	雇用関係機関	0	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	0	身体・知的障害者相談員	1	相談支援事業者	1
障害福祉サービス等事業者	4	社会福祉協議会	1	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	0	地域住民	0	行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0	その他	1		
合計	11				

### 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	岸野 靖子	日本社会事業大学非常勤講師	学識経験者	
2	副会長	高橋 千恵子	地域生活支援センターふれあいの郷	相談支援事業者	
3		橋本 雅美	多摩小平保健所	保健所	
4		村瀬 崇	多摩あおば病院	医療関係者	
5		武者 吉和	東村山市社会福祉協議会	社会福祉協議会	
6		山中 誠一	東村山生活実習所	障害福祉サービス等事業者	
7		大野 宏	東村山市障害者就労支援室	障害福祉サービス等事業者	
8		松本 恭子	あゆみの家	障害福祉サービス等事業者	
9		芦崎 康彦	福祉事業センター	障害福祉サービス等事業者	
10		田宮 良	サンケアネット	障害福祉サービス等事業者	
11		千葉 道子		身体・知的障害者相談員	

### (2) 活動内容

・「基幹相談支援センター」や「地域生活支援拠点」などの事業が進むよう進捗の確認をするとともに、地域の関係機関によるネットワークの構築が進むよう東村山市における障害福祉の課題を整理し、解決策を検討する。  
 ・研修会を企画する。

## 【専門部会の委員構成及び活動内容】

### (1) 委員構成

種別	部会		
	相談支援部会	就労支援部会	児童発達支援センターに関するワーキンググループ
学識経験者	0	0	0
医療関係者	0	0	1
保健所	0	0	0
教育関係機関	0	3	0
雇用関係機関	0	0	0
企業	0	0	0
障害当事者・家族・関係団体	0	0	0
身体・知的障害者相談員	0	0	1
相談支援事業者	11	0	2
障害福祉サービス等事業者	0	2	3
社会福祉協議会	0	0	0
法曹関係者	0	0	0
民生委員・児童委員	0	0	0
地域住民	0	0	0
行政職員(区市町村)	0	0	0
行政職員(都)	0	0	0
その他	0	1	0
計	11	6	7

## (2) 活動内容

部会名称	活動内容
相談支援部会	「暮らしやすい地域を目指した相談支援の実施に向けて」 1) 日頃の業務を通じて感じた課題を抽出し、具体的な解決策を考察する。 2) より良い相談支援のために、障害福祉サービス事業所や他の福祉分野等との意見交換・情報共有の場を持つ。
就労支援部会	「東村山の障害者就労支援のあり方を求めて」 1) 就労や就労を継続していく上での諸課題について、障害福祉サービス事業所や他の福祉分野等との意見交換・情報共有の場を持つ。 2) 就労に関する支援・ネットワークのあり方を共有していく。
児童発達支援センターに関するワーキンググループ	東村山市の児童発達支援センターのあり方を検討する。

### 【地域協議会の活動状況】

#### 1 協議会の協議事項(複数回答)

##### ① 相談支援事業の運営体制に関すること

基幹相談支援センター設置後の進捗状況確認等

##### ② 就労支援に関すること

福祉施設から一般就労への移行に関すること

##### ⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

主に相談支援部会を活用して、地域の相談支援事業所との交流や他分野とのネットワーク構築に関する意見交換会の開催

##### ⑨ 地域生活支援拠点等の整備に関すること

主に定例会で、地域生活支援拠点の整備に向けた医療機関や訪問看護など他分野とのネットワーク構築のための社会資源の開発

##### ⑬ その他(青年・成人期における余暇活動支援事業)

青年・成人期の余暇活動支援事業に関すること

#### 2 協議会としての役割(複数回答)

##### ② 情報共有・情報発信

障害福祉分野のみならず他分野の情報共有・発信

##### ⑧ 社会資源の開発及び改善

地域のニーズを的確に把握し、社会資源の開発及び時代のニーズにあった施策の改善

##### ⑨ 構成員の資質向上・研修の場

地域の支援員の資質の向上

3-1 協議会における地域課題

あがっている

3-2 地域課題の把握方法(複数回答)

②全体会、専門部会、各種連絡会等

③個別支援会議

3-3 地域課題に対して取り組んだ、又は取り組んでいる内容(複数回答)

① 相談支援の質及び量

基幹相談支援センターを通じて、地域の相談支援体制の向上、人材育成

⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

福祉のお仕事紹介記事を市報にて掲載

4 協議会における当事者の参画状況

(当事者の委員がいる区市町村)

4-1 多様な当事者の委員(障害や難病の種別、性別、年齢等)が参加していくにあたり、取り組んでいること、課題になっていること

当事者委員がない。

(地域協議会を設置している区市町村)

4-2 当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者(障害や難病の種別、性別、年齢等)の声を吸い上げられる協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

主に学識経験者や障害当事者等で構成される、「障害者福祉計画推進部会」と「障害者自立支援協議会」が車の両輪の役割を担い、そこでいただいた意見を当市の施策に反映している。引き続き両会議体を活用していく予定